

図書館だより

Serendipity

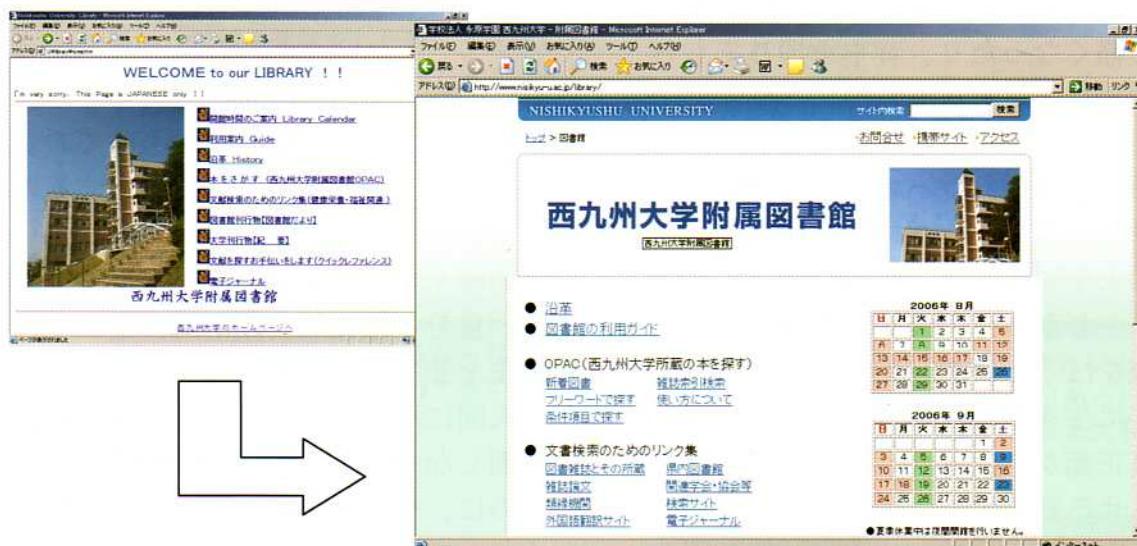
-セレンディピティ-

2006(平成18)年
10月1日発行 第22号

発行:西九州大学附属図書館
<http://www.nisikyu-u.ac.jp/library/>

ホームページがリニューアルしました!!

7月より、西九州大学のホームページがリニューアルしました。それに伴い、図書館のホームページも新しくなりました。



ご存知の通り、図書館のホームページには図書館の沿革や利用ガイド、開館時間案内の他に、文献検索のツール、レファレンス、本学の学術刊行物の公開、文献複写の申し込み等の機能を持たせており、非常に重要な役割を果たしています。

従来のホームページに慣れておられる方には、新しいホームページに慣れていただくまでに多少時間がかかり、ご不便をおかけするかと思われますが、これまで以上に利用し易いホームページになるよう、今後も検討を重ね、より使いやすいホームページを提供できるよう努力していきたいと思っております。

詳細は裏表紙へ・・・。

目 次

- 私のオススメの本 P. 1
健康栄養学科 馬場佐和子 教授
- コーナー紹介 P. 2
- 私と図書館① P. 3
健康栄養学科3年 森美紀子
- 図書館用語解説 P. 3
- 私と図書館② P. 4
社会福祉学科4年 古川 武
- 図書館利用状況 P. 5
- 壁に耳あり、
障子に目あり P. 6

私のオススメの本

『ジェーン・フォンダ わが半生上・下』

著者：ジェーン・フォンダ、ソニー・マガジンズ 定価：各￥2300

健康栄養学科 教授 馬場 佐和子

時々、折にふれてふと立ち止まって、自分の位置を確認したくなる時があります。私は今、どこにいて、どこに行こうとしているのだろう。自分の向いている方向はこれでいいのだろうか、などと、訳のわからぬいかすかな不安に駆られることがあります。そんな時にふと手にした本に、気持ちが少し軽くなったり、背中を押してもらったりすることがあります。

「現在、アメリカで最も著名な女性10人」の一人に選ばれたハリウッド女優ジェーン・フォンダが、60歳を前にして、波乱万丈の人生を振り返った『ジェーン・フォンダ—わが半生』は、よくある有名人の回顧録をはるかに超えて、一度限りの人生をいかに生きるかという人間の根源的な問題に真正面から向き合うことを、読む者に考えさせる書です。

アメリカの良心と言われた伝説的名優ヘンリー・フォンダを父に持ち、オスカーを二度も手にし、新しいエクササイズ法「ワークアウト」を開発した事業家、政府のブラックリストに載った反戦・反体制運動家、私生活では三度の結婚と離婚等々、常に衆目の中心にいた「主張する強い女性」「行動する完璧な女性」。しかしそのプロフィールの陰で、実は彼女の人生の大半が、父親との確執、繰り返す過食症の恐怖と劣等感との葛藤であったことが、飾らない言葉で明かされます。ベトナム反戦運動を経て、国連人口基金の親善大使としてカイロの国連人口開発会議に参加したことを機に、ジェンダーというレンズを通して世界を見ることへと意識が変化し、「自分自身を男性の目を通して見つめ、自分の意識の奥底



に男性の目を組み込む生き方」をしてきた自分の経験は、女性達全てにとっての普遍的なテーマにつながることを自覚するのです。

その時々で、何が自分にとって最も重要なかを、自分で意識的、確信的に選択し、大女優キャサリン・ヘップバーンの「不甲斐ない人間になるな！」という言葉を繰り返し反芻しながら、「怖いのは後悔でいっぱいなのに、やり直す機会もないまま時間がなくなってしまうこと・・・最悪なことは、すべきことをしなかったという後悔」と言い切る彼女は、「私はまだ成長過程にある。確かな自覚を持てば状況は変わる」と、人生の第三幕を前に、ますます意気軒昂です。この強靭さと尋常でないエネルギーは、一体どこから来ているのでしょうか。「完璧に、もっと完璧に」と絶えず前進し続けにはいられないジェーンの姿を、フロンティア以来、「アメリカの夢」の実現を求めて立ち止まることを許さず、常に上昇を志向し続けるアメリカという国自体の、栄光と苦悩に重ね合わせた時、彼女の自己探求の旅を通して、ベトナム戦争を挟んだアメリカの、途方もないエネルギーと変化に満ちたこの5

0年間の歴史を読み解いている思いがします。凛として倚りかからず、自分の意志で幕を押し開こうとするジェーンの、人生への真摯な姿勢と氣概に接することで、若い方達も、「60有余の年月の中に、いかに多くの人生を詰め込むことができるのか(Los Angeles Times)」を確信することができ、

行く道の指針のひとつになることでしょう。上・下二巻の少々部厚い本ですが、随所に挟まれた豊富な映画のスチールを見るだけでも、特に映画好きな方にはきっと楽しいことと思います。ぜひ、手に取って、爽やかな読後感を味わってみて下さい。

学内 LAN 端末

学内 LAN の端末は 1 階閲覧室に 10 台設置されています。この端末はネットワークにより学内の他の学内 LAN 端末と繋がっています。カウンターで学生証を提示し、申し込みをすれば利用できます。

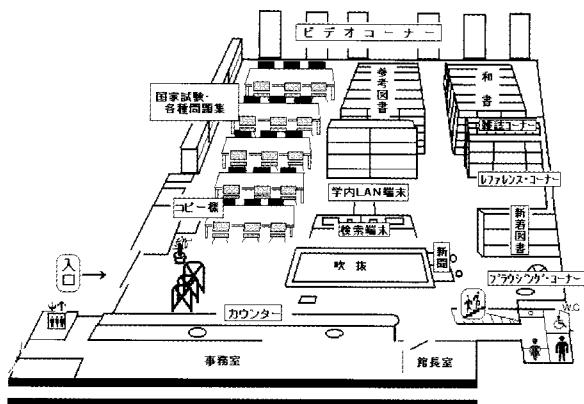
学内 LAN で繋がっているので、自分の
フォルダに保存したファイルを学内のどこ
の端末からでも呼び出せます。

また、当館ホームページ「文献検索のためのリンク集」の中で紹介している有料の文献検索サイトも無料で検索できます。

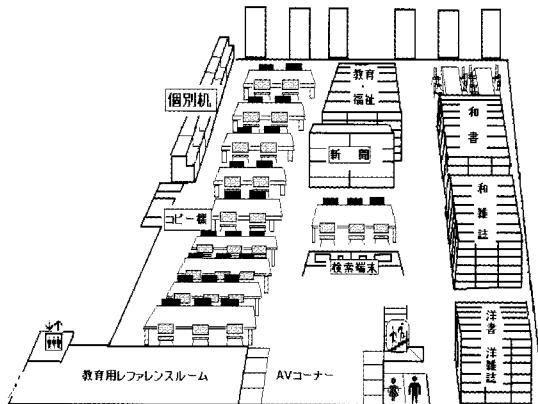
印刷はB5、A4サイズができますので、用紙の必要な方はカウンターで受け取ってください。



1 隋



地下1階



私と図書館 ①

健康栄養学科 3 年 森 美紀子



図書館は、大学生になるまでそんなに好きな場所ではなかったし、行きたいと思う場所ではありませんでした。それは、難しい本ばかりで堅苦しく面白くないイメージがあったからです。しかし、レポート作成などで調べ物をする機会が多くなり、必然的に利用するようになりました。

図書館を頻繁に利用し始めると、西九州大学の図書館には、面白く魅力ある面が多くあることに気づきました。

専門書をはじめとし、漫画本や雑誌などたくさんの種類の本があります。これらの本は、私のレポート作成や献立を考えたりする時に役立っていますし、時間が空いたり、待ち時間があったりした時は漫画本や雑誌を見て過ごしていることもあります。

図書館ではパソコンを利用できたり、ビデオや DVD を見たりすることもできます。パソコンは、レポート作成などで使用したことはあるのですが、ビデオや DVD はまだ鑑賞したことありません。

ビデオもいろんな専門のビデオがありますが、本では分かりにくいところが、ビデオを通してより分かり易くなるのではないかと思います。また、専門のビデオ以外にも『宮廷女官チャングムの誓い』などの DVD があることを知ったので、是非、友達と一緒に鑑賞したいと思っています。

また、本学の図書館は雰囲気がよく、特に、先輩達が勉強に使用している姿を見ていると、とても真剣に取り組んでおられて、自分も実際利用してみると、とても静かで、勉強やレポート作成などがはかどるようになりました。

このようなことに気がついてから、図書館へのイメージが変わり、好きになりました。

今後も図書館のいい雰囲気を壊さないようにルールを守り、どんどん利用していきたいと思います。

図書館用語解説

☆ 一夜貸出（いちやかしだし）

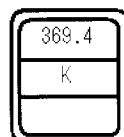
館外貸出をしない禁帶出図書を一夜だけ貸出す制度です。
16 時 30 分～翌朝 9 時 30 分までの間、借りることができます。但し、休日を含む場合は、その翌日の返却となります。

※よく使う用語なので覚えてください！

☆ 分類番号（ぶんるいばんごう）

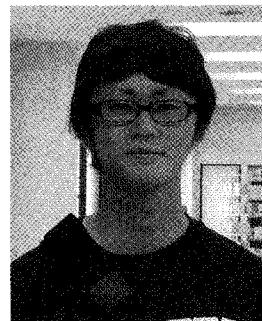
図書館の本は分類番号順に整理され、配列されています。OPAC で検索する場合はこの番号を確認して現物を探してください。

本を探す上で必要となる重要な番号です。



私と図書館 ②

社会福祉学科 4年 古川武



「図書館」この単語を聞いて、私の頭の中に思い浮かぶのは、「自分の時間が取れる場所、空間」です。

4年次生となった現在、1、2、3年次生の時とは比べものにならないほどいろいろな事に利用させてもらっています。

卒業論文やレポート作成など、自分でやらなければならぬ事をやるにはもってこいの場所です。

特に私は、家で勉強をやるタイプの人間ではないので、なるべく学校に足を運び、大学の図書館を利用して社会福祉士

の国家試験の勉強や卒業論文などをやっています。

家では OFF、図書館では ON といった感じです。

図書館の利用の仕方は人によって異なると思いますが、私が言えることは、「こんな良い環境（スペース）を見逃す手はない！」ということです。

是非一度足を運んでみて、自分と向かい合ってみてはいかがでしょうか？

それもこれも図書館の先生方のお陰なんんですけどね・・・(笑)。

トピックス

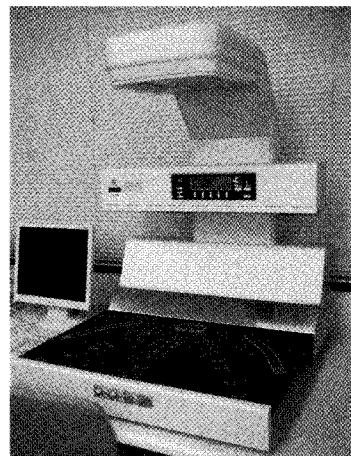
○ 「EPICWIN」の導入

平成17年度のアクションプログラムの一環として、資料の電子化、文献送信機能を併せ持った「EPICWIN」(KONICA MINOLTA EPICWIN7000)を導入しました。

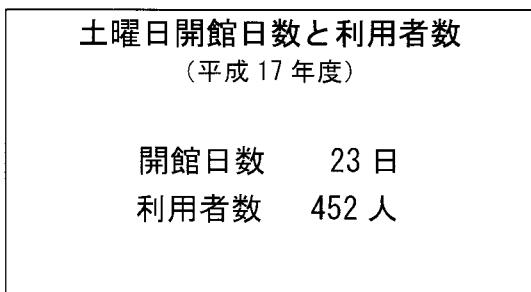
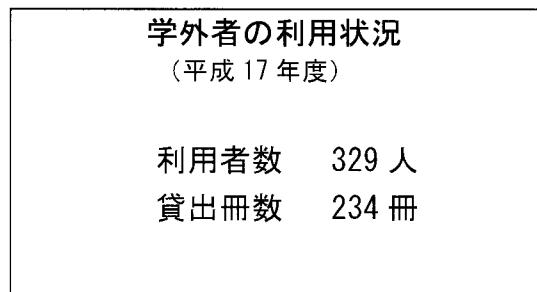
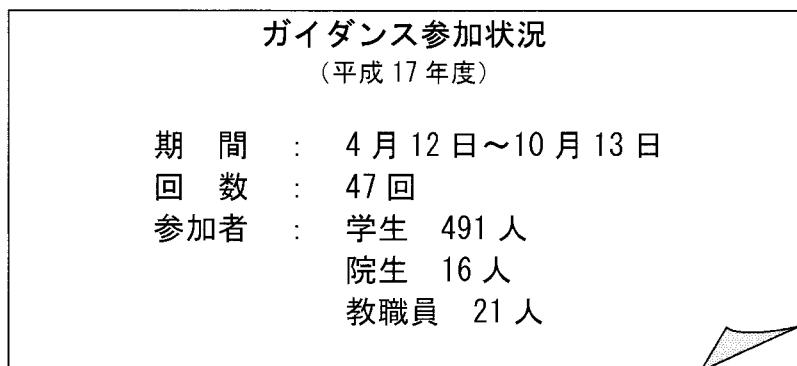
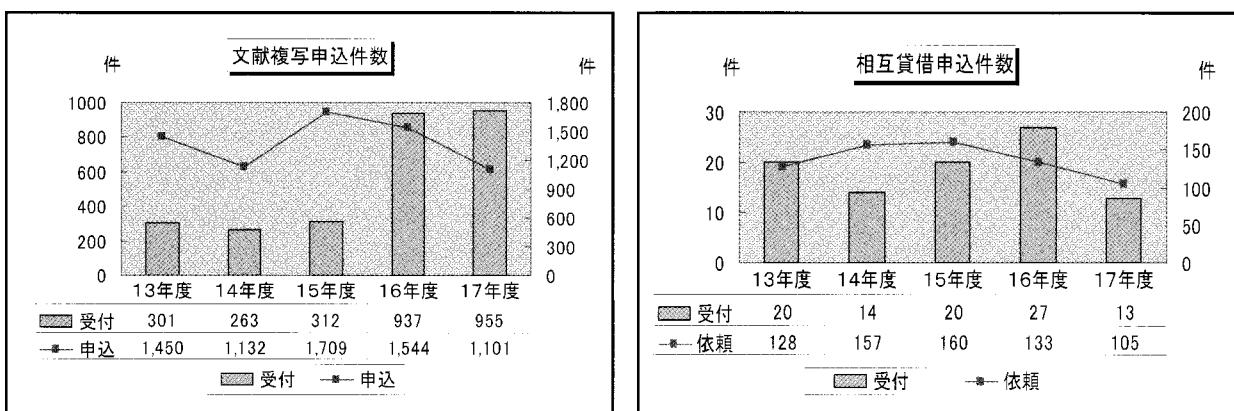
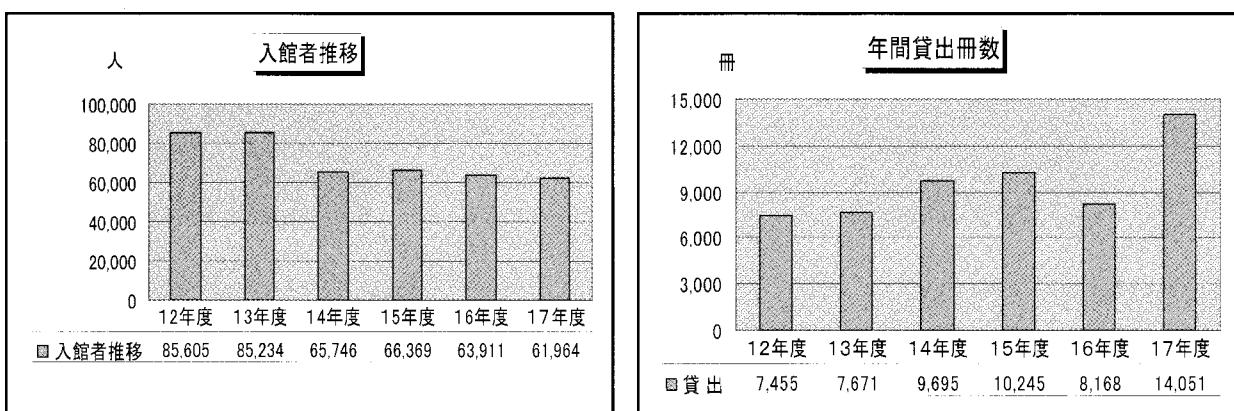
これにより、図書館資料の電子化が可能になり、外部との相互協力が効率的に行えるようになります。

－EPICWIN の機能－

- A2 サイズまでの約 4.5 秒の高速スキャン機能（解像度最大 600dpi）
- スキャン画像の編集機能（画像形式 JPEG,JPEG2000,TIFF,BMP,GIF,PDF,PCX,CALS）
　　<画像歪み補正、枠消し、綴じ部影除去、指消し、センタリング、オートフレーカス、傾き補正、上下反転、左右反転、簡易斑点除去、自動回転>
- スキャン画像の送信機能（メールにより送信）
- バッチ機能（スキャンした画像を自動でハードディスクに保存することができる）



図書館利用状況



壁に耳あり 障子に目あり

第4回 “増加傾向”

ここは、図書館の司書が普段どんな事を考へているのかを紹介しながら皆さんにも図書館利用の問題点を考えて頂くためのコーナーです。

- ：最近、気になることがいくつかあるんです。まず、借りた本を返却する時にブックトラックにそのまま返したり、直接本棚に返す人が増えたんです。
- ：そんなことしたら、カウンターで返却の処理をしてない状態だから貸出中のままになってるよね。
- ：そうなんですよ。次に借りようとした時や、督促の連絡をした時に「返却しました～」という返事が返ってきて、そこで初めて貸出中のままになっていることが分かるんです。
- ：自分では返したつもりでも、図書館では返したことになっていないよね。もし資料が見つからなかったら、借りていた人の責任になるから弁償してもらわないといけなくなるよね。そうならないように、必ずカウンターに持ってきて返却してもらわないと！！
- ：他に何かある？
- ：飲食物の持込が以前に比べ増えました。注意する回数が増えたんですよ。
- ：飲食物禁止には、資料が汚れてしまつて保存が困難になってしまうっていう理由があるからなのにね。自分が利用しようとした時に、そういう理由で利用できなかつたら嫌だよね。
- ：図書館はたくさん的人が利用するのだから、マナーを守ってもらいたいですよね。
- ：そういえば話は変わるけど、最近リクエストの件数が増えているんだよね。
- ：へ～、なんだ。
- ：今、活字離れ、読書離れって言われてるけど、この図書館では当てはまらないかもしませんね。
- ：みんなよく借りてるもんね。
- ：リクエストの本って、今話題の本が結構多いですね。いろんな本が入ってきているから、どんどん利用してほしいですよね。
- ：そうだね。図書館では、できるだけリクエストに応えて購入していきたいと思っているから、入れてほしい本があったら、専門書・小説に関わらず、リクエストしてもらいたいね。

図書館を利用する上で困ったこと、分からぬことがありますか？何かありましたら、気軽に声をかけてくださいね。そして、皆さんのが気持ちよく図書館を利用できるように、マナーについて考えてみてはいかがでしょうか。
図書館では、所蔵していない本に触れて貰えるように新しいコーナーの設置も計画しています。
新コーナーも是非利用してください！

平成18年度アクションプログラム

1. IT型図書館としての拡充整備構想の検討
2. 電子図書館のためのシステム整備
3. 地域貢献の促進
4. リハビリテーション学部新設に伴う図書館運営形態の検討

平成18年度も昨年度に引き続き、IT型図書館を目指した構想を進めつつ、地域に密着した図書館活動を目標に進めていきます。同時に、来年度のリハビリテーション学部新設に伴う図書館運営についても検討していきます。

図書館ホームページの紹介

図書館ホームページのURL : <http://www.nisikyu-u.ac.jp/library/>

The screenshot shows the homepage of the Nishikyuu University Library. The main menu includes '沿革' (History), 'OPAC' (Search for books), '学内刊行物' (Internal publications), '所蔵資料に関する調査依頼' (Investigation requests for collections), and '文献検索のためのリンク集' (Link collection for document search). A 'What's New' section provides updates. On the right, there is a calendar for October and November 2006, with a detailed view of October 11th. A 'Mutual Utilization Application Form' is also visible.

- 沿革
図書館の歴史
- OPAC(西九州大学所蔵の本を探す)
所蔵している本を検索できます。新着図書もチェックできます。
- 学内刊行物
全文を読みます。
 - ・紀要…第34号(平成15年度)以降
 - ・図書館だより…第18号(平成15年)以降
- 所蔵資料に関する調査依頼
図書館で調査・回答できる質問を受け付けています。
- 文献検索のためのリンク集
 - ・図書雑誌とその所蔵…図書の出版情報や所蔵されている図書館などが検索できます。
 - ・雑誌論文…雑誌論文の検索、朝日新聞の記事などが検索できます。
 - ・類縁機関…WINETやAikenなど類縁機関の所蔵資料を検索できます。
 - ・外国語翻訳サイト…英語→日本語の翻訳が可能です。
 - ・県内図書館…県内公共図書館、大学図書館のホームページとリンクを張っています。
 - ・関連学会・協会等…本学に関連している学会や協会のホームページをまとめています。
 - ・検索サイト…Yahoo Japan他、検索サイトを紹介しています。
 - ・電子ジャーナル…本学で利用可能な電子ジャーナルの一覧です。

図書館の開館時間や休館日等を知ることができます。
クリックするとカレンダーが拡大表示されます。

カレンダーについて詳しく説いています。

●相互利用申込フォーム
教職員や院生がメールで申し込む際に便利です。

編集雑感 :

第22号は、図書館のホームページがリニューアルしたことや新しく図書館で購入した機器「EPICWIN」の紹介をしています。前号でお休みしていた「壁に耳あり障子に目あり」のコーナーでは、図書館員から見た図書館の問題点や良い点を掲載しました。問題点と一緒に考え、図書館がより快適な場所になっていくきっかけになればと思っています。

西九州大学附属図書館

TEL (0952) 52-4191 FAX (0952) 53-7869

E-mail: toshokan@nisikyu-u.ac.jp